

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	1	「利用者の思いや暮らし方の希望、意向の把握」 日々の利用者との関わりの中で知った利用者の思いや希望、意向等は、口頭で共有しているが、本人の暮らし方への思いを整理し、共有化する為の記録に工夫ができていない。	利用者の思いや暮らし方の希望、意向について、可視化し、職員全体で把握ができる。	センター方式の「私の気持ちシート」「暮らしの情報シート」を使用し、担当職員を中心に利用者の情報を集めていく。	12 か月	
2	5	「計画書に基づいた日々の支援」 担当の職員が1ヶ月ごとのモニタリングを行っているが、介護計画に基づいての日々の評価は難しい。また、担当している利用者の計画書については把握しているが、全員の計画書については把握できていない。	利用者一人ひとりの介護計画の内容を把握・理解し、職員間で共有ができる。	日勤者が、計画書通りのケアができていないか、○・×・△で、日々の評価をしていく。	6 か月	
3	17	「食事を楽しむことの支援」 配送業者の利用をされており、利用者が、食材を選ぶことの楽しみ、旬の食材を味わうことの機会が減っている。また、利用者が食事作りのプロセスに関わる機会はほぼない。食事中は、職員が共に食事をするのではなく、近くにおいて必要時にサポートしたり下膳をしたりしている。	利用者と共に食事作り(食材選び・調理・配膳・下膳・片付け)ができる。	利用者に、食事の準備、片付け等、できる範囲で手伝って頂き、食事作りに関わる機会をつくっていく。また、職員も共に食事をしながら、利用者のサポートができるようにしていく。	12 か月	
4	49	「サービス評価の取り組み」 前回の外部評価後に、評価結果と目標達成計画を町、地域包括支援センター、運営推進会議メンバー・家族等に報告ができていない。	サービス評価についての評価結果と目標達成計画について報告し、事業所の現状と課題について知ることができる。	運営推進会議メンバーには会議にて報告し、家族には、毎月の手紙で結果と目標達成計画について報告する。また、取り組みについて、いずみだよりで報告し、ホームでの様子を詳しく伝えることができるようにする。	12 か月	
5	40	「運営推進会議を活かした取り組み」 会議に、利用者は参加しているが、家族の参加ができていない。また、利用者家族に、運営推進会議についての報告ができておらず、理解が難しい。	家族が、運営推進会議について、知ることができる。	運営推進会議に利用者家族に参加して頂けるように働きかける。また、会議に参加されない家族についても、運営についての意見が出るように、運営推進会議での内容報告を行い、ホームでの取り組みについても分かりやすく説明していく。	12 か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】

実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ③評価機関へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他(利用者家族には、評価結果について報告しているが、現在、話し合いはしていない)
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/> ③「目標達成計画」を評価機関へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他()